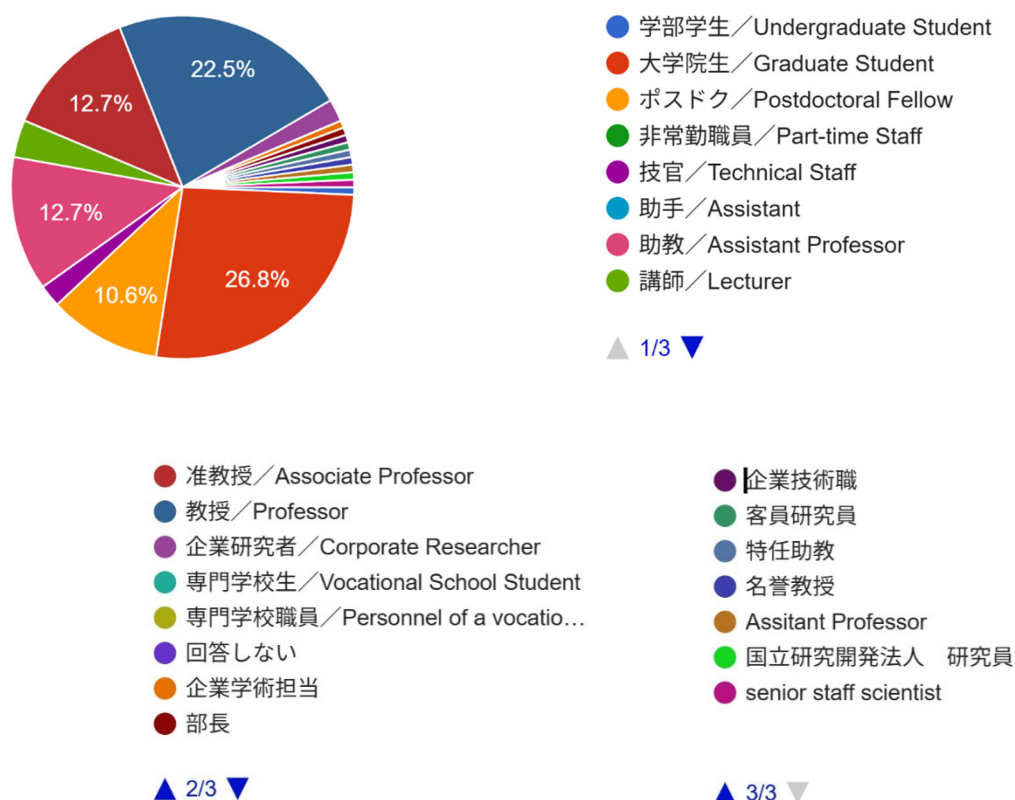


No.1. Joint meeting of JSCB 77th & JSDB 58th アンケート
 ／ Survey for the Joint Meeting 2025 <Q1～Q15>
 回答数：142

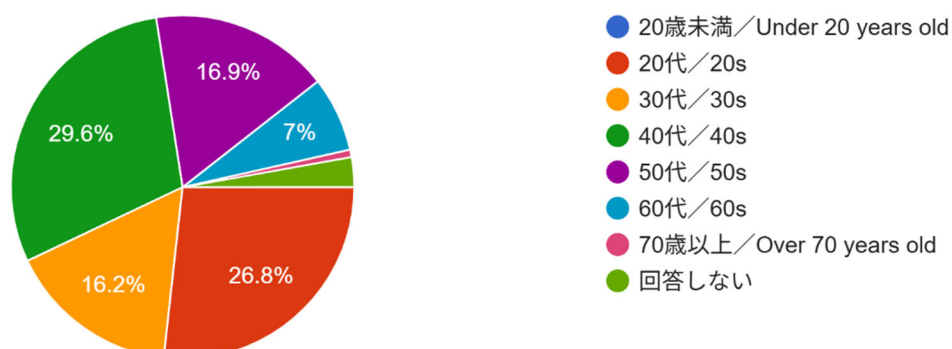
Q1.回答者の身分/ Participant's position

142 件の回答



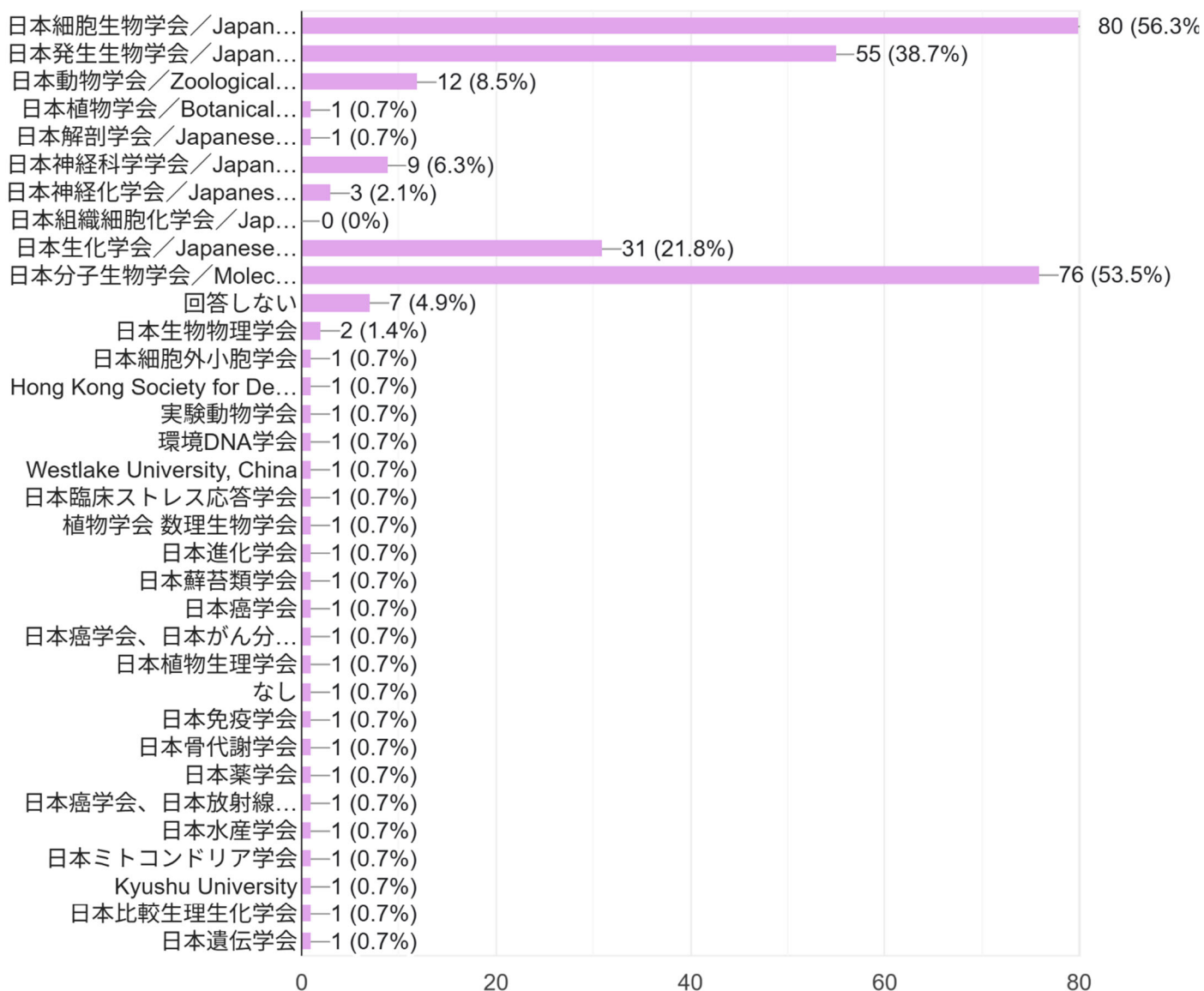
Q2.回答者の年齢/ Participant's ages

142 件の回答



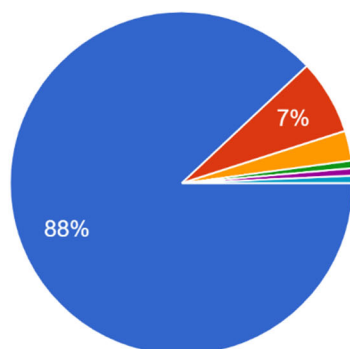
Q3. 回答者の所属する学会（複数選択可）／ your affiliation (multiple selection possible)

142 件の回答



Q4. 合同大会としての規模は？（約1130名） / Size of joint meeting (～1130 participant)

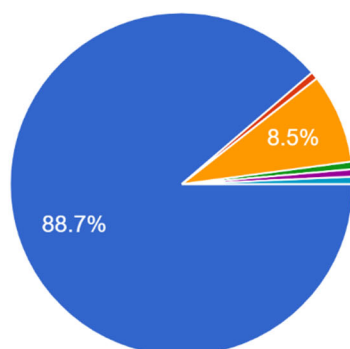
142 件の回答



- 適当な規模である / Appropriate
- 大きすぎる / Too big
- 複数学会の合同による、より大きな大会も視野にいれる / Can be bigger by inviting additional society
- 分からない
- 規模はこれより大きくても小さくても良い
- Appropriate, but ratio of cell biologists to developmental biologists was disprop...

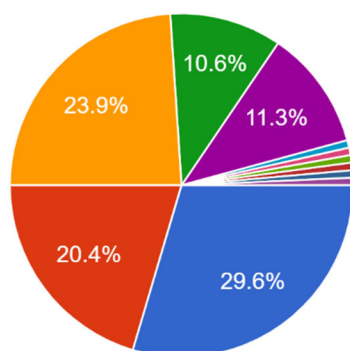
Q5. 今大会についての全体的な感想 / How would you rate this joint meeting?

142 件の回答



- 良かった / Good
- 良くなかった / Not good
- どちらでもない / Neither
- 今大会単独で考えると悪くないのだけど、数ある学会の中でわざわざ高額なお金を払って参加することを考えると、今回の大会は分子生物学会との差別化がほぼない、という点で残念だった。
- 分からない
- 細胞生物学会の雰囲気が強いと感じた。

Q6.今後も日本発生生物学会と日本細胞生物学会が合同大会を開催する頻度の希望 / Suggestion for frequency of JSCB-JSDB joint meeting
142 件の回答



- 5年に一度 / 5 years
- 4年に一度 / 4 years
- 3年に一度 / 3 years
- 2年に一度 / 2 years
- 毎年 / every year
- やらなくてよい
- 分からない
- 5年に一度が目安ですが、重要なこと...

▲ 1/2 ▼

- 特別に何年に1回と定めず、可能な範囲で
- まだわからない
- わかりません

▲ 2/2 ▼

Q7. 他に合同大会の開催が可能な学会にはどのような学会がありますか？ / Suggestion for potential partner society for joint meeting 123 件の回答

33 件・わからない、特になし など

16 件・分子生物学会

15 件・生化学会

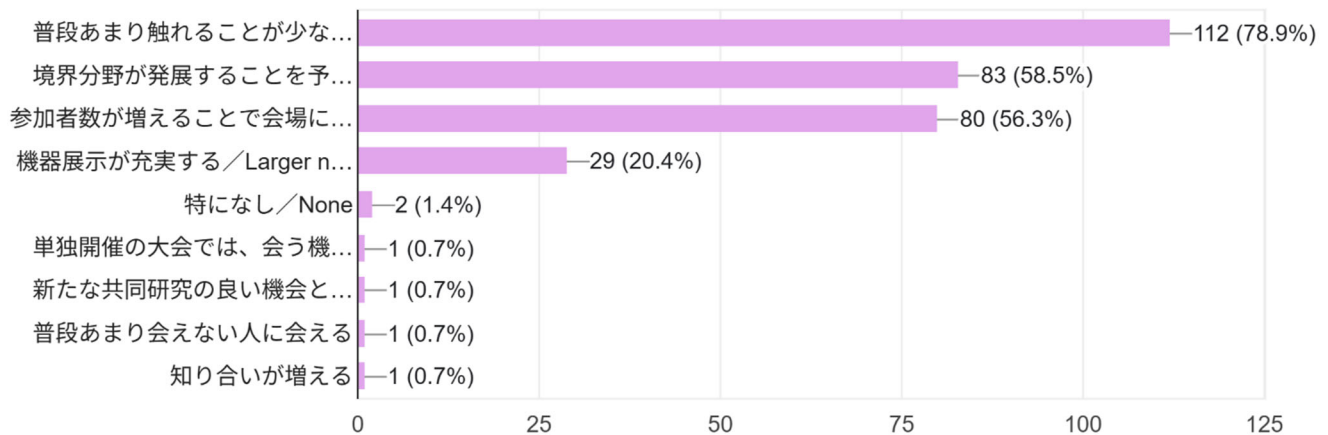
16 件・動物学会

16 件・生物物理

その他 : Japan Neuroscience Society、jsdb、One potential partner could be the International Zebrafish Society (IZFS), as they focus on zebrafish research including toxicology, developmental biology, and behavior, which aligns well with the objectives of this meeting.、The Asia-Pacific Developmental Biology Network (APDBN)、Zoological/Botanical Societies、エピジェネティクス学会、ゲノム編集学会、タンパク質科学会、機械学会バイオエンジニアリング講演会、顕微鏡学会、バイオイメーシング学会、進化学会、バイオインフォマティクス、イメージング、植物学会、遺伝学会、生物物理、生殖医学、組織細胞化学、臨床ストレス応答、繁殖生物

Q8. 合同大会開催のメリットは？（複数回答可） / Advantage of joint meeting (multiple selection possible)

142 件の回答

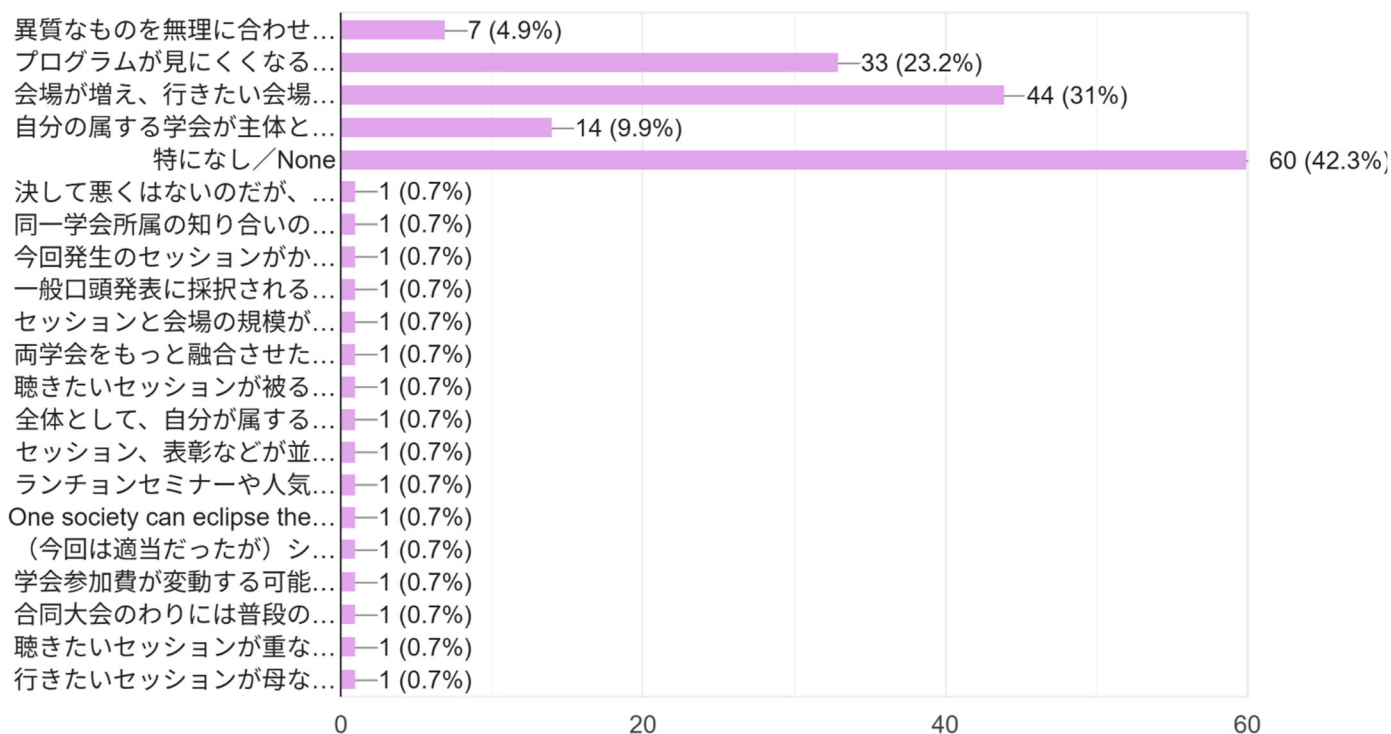


《その他のご意見》

- 普段あまり会えない人に会える
- 新たな共同研究の良い機会となりうる。
- 単独開催の大会では、会う機会がない人と久々に会える。
- 知り合いが増える

Q9. 合同大会開催のデメリットは？（複数回答可）/Disadvantage of joint meeting (multiple selection possible)

142 件の回答



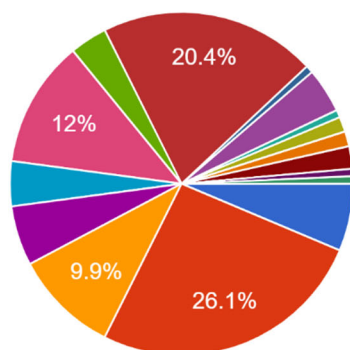
《その他のご意見》

- 決して悪くはないのだが、分子生物学会があることを考えると、合同大会を開催するメリットとなる点は、ほぼ全て分子生物学会で充足されていると思う。むしろ単独開催の方が、分子生物学会との差別化ができ、わざわざ参加する意義があると思った。
- 同一学会所属の知り合いの先生と話す時間が減少した
- 今回発生のセッションがかなり少なく感じられた。何故か？
- 一般口頭発表に採択される演題が限られてしまう。一方ですでに聞いたことがある研究成果がシンポジウムに採択されがちになる。
- セッションと会場の規模がマッチしていないと満員で入れなかったりした。
- 両学会をもっと融合させた方が面白い。
- 聴きたいセッションが重なることがある
- 全体として、自分が属する学会のセッションが減ってしまうような気がする
- セッション、表彰などが並立して全体としてイベントが増えすぎの感がある。
- ランチョンセミナーや人気の場所が混雑しすぎる
- One society can eclipse the other. Cross-disciplinary studies cannot happen if one discipline is undermined.
- (今回は適当だったが) シンポジウム等の数が増えすぎ、聞きたい演題が同時間に複数会場に重なってしまう。
- 学会参加費が変動する可能性がある。
- 合同大会のわりには普段の細胞生物学会とセッション数が変わらないように感じた

- 聴きたいセッションが被ることが増え、全部が聴けない
- 行きたいセッションが母なることが多い

Q10. 大会に参加して有意義と思ったもの（自分の発表以外）は何でしょうか？/ What was most interesting session for you?(Other than own presentation) (multiple selection possible)

142 件の回答



- プレナリー講演／Plenary Lectures
- シンポジウム／Symposium
- ワークショップ／Workshop
- サテライトワークショップ／Satellite...
- 若手最優秀発表賞選考会／Best Prese...
- 教育講演／Educational Lecture
- 大会長特別企画／Special Event
- 一般口頭発表／Oral Presentation

▲ 1/3 ▼

- ポスター発表／Poster Presentation
- 企業協賛ランcheonセミナー／Lunch...
- CSF論文レビューの作法／How to revi...
- JSDBフロンティア賞／JSDB Frontire...
- ABiSイメージコンテスト／ABiS Imag...
- キャリアパスランcheonセミナー／C...
- 細胞生物+発生生物合同若手の会 交流会
- 懇親会／Reception

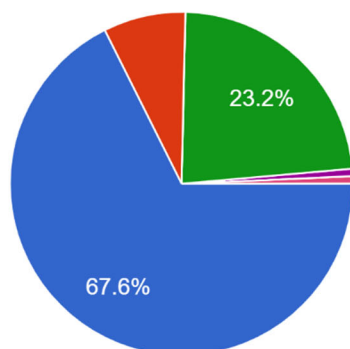
▲ 2/3 ▼

- 機器展示
- プレナリー、シンポジウム、ワークショッ
ップ、サテライトワークショップ、一般
口頭、イメージコンテスト、ポスター

▲ 3/3 ▼

Q11. 大会に参加することで期待する情報は何でしょうか？/ What do you expect from joint meeting?

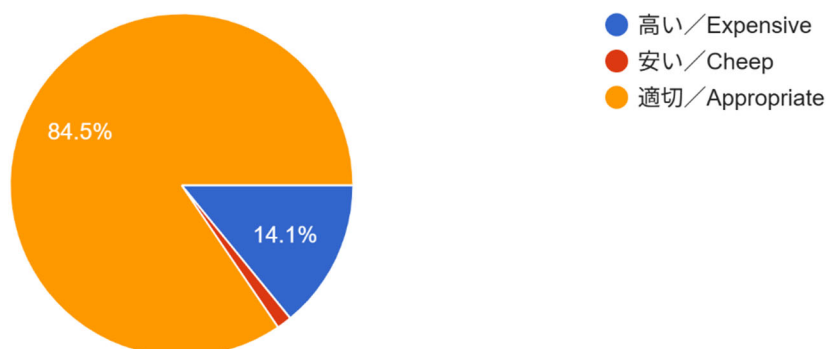
142 件の回答



- 研究に関する情報／Research information
- 技術に関する情報／Technical tips
- 教育に関する情報／Topics on education
- 興味ある分野の講演／Lecture on a field of interest
- 就職関連情報／Job information
- 研究費情報／Grant information
- いろいろなトレンドなど、生の情報

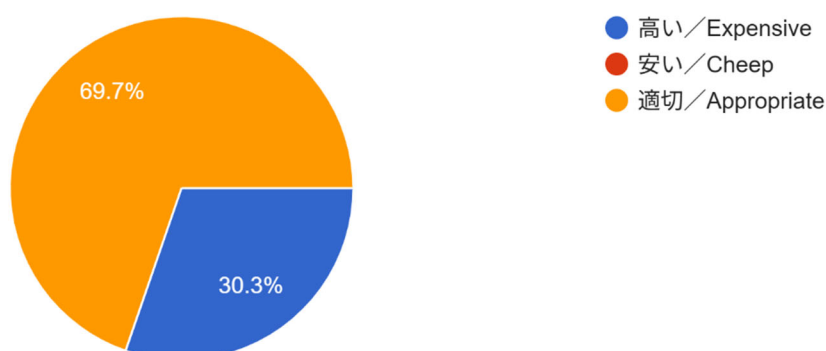
Q12.大会参加費の値段について/Registration fee

142 件の回答



Q13.懇親会費の値段について/Reception fee

142 件の回答



Q14. 学会会場の使い勝手（交通、案内、会議室間の移動、会議室の広さ・照明・音声など、食堂・トイレ設備、託児所など）についてご意見をお聞かせください。 / /Comments the meeting venue (access, guidance, connection between rooms, size of rooms, lighting and sound, restaurant, toilet, child care) .83 件の回答

- 人が多くてエレベーターが遅かったので階段を使っていたが、移動が大変だった
- 一つのエレベーターで会場の行き来ができず少し不便だった。
- エレベーターでの移動が面倒だった（行けない階があったり）
- エスカレーターなし、エレベーターのみであったため、階段移動が多くなった2階分程度の移動ならまだしも、会場の構造上5階以上の移動があり、大変だった
- 全体的には良かったと思いますが、口頭発表の会場によっては最後列からスクリーンが遠く見にくかった点が気になりました。
- 今回の学会会場では会議室移動にエスカレーターではなく階段やエレベーターを利用しなければならなかったため、やや不便さを感じました。
- エレベーターが判り難くて最初は戸惑った。

- 人数に対して会場が少し狭く感じました。ほとんどの方がマスクを着用していなかったこともあり、学会中にコロナに感染してしまいました。
- 会場費が安いのと駅からのアクセスの良さは非常に大きな魅力と思いますが、やはり縦移動が主となるのは大きな問題と感じました。非常階段を常用するのめいかなものと思いますし。
- 移動には主にエレベーターを使用する形となっており、階段は非常階段の利用となっていたため、階を跨いでの移動がやや不便に感じられました。
- 会場の移動の際に階段を上下する大変さはありませんでしたが、それ以外は快適でした。名古屋駅に近接しており、素晴らしい会場だったと思います。
- 今回の会場は、部屋の移動が面倒でした。
- 名古屋駅から近く、交通の便がよかった。縦に長い会議室は、スクリーンが見難かった。会場の会議室が複数階に分かれるのは構わないのだが、今回の会場は特に移動が不便に感じた。
- 受付や他の会場と離れている会場があり、移動が少し面倒だった。
- 場所が分かり難かった。
- 階をまたぐ移動が多少大変だった。
- 移動の階段がきつかった。トイレなどは問題なし。wifiには改善点があったと思う。
- 名古屋駅から近い立地は魅力的な会場と思いますが、合同大会を開催するには広さや会議室間の移動などの面で規模に対して適当ではなかったと思います。
- 交通の便が良く、会場の広さ等も適しており、良かった。
- エレベーターが使いにくかった
- 会議室の広さがもっと広い方が良いと思います。
- 序盤は上下移動の難しさがきわだったが、後半は逆に、階段で流れ移動系が確立されていたので、シニア世代のおじさまおばさまの運動も兼ね、結果としてよかったと考える。しんどかったのは単純に我々の体力の問題な気がする。ラボから出よう。セミナーが終わったら、係の人にパワポの画面を消されるのは全発表を通して良くないところだった。私の発表の時は、係の人に消さないように言ったが、そもそも消す必要がまったくないので、次からはそうならないよう事前に言うておいてほしい。質疑中にまとめスライドなど、すぐにアクセスできるようにしたほうがよい。大会前日の若手の会もたいへん盛り上がりましたと付記させていただきます。
- 廊下、エレベーター、階段での大混雑、休憩スペースがない（or 分かりにくい）、案内が分かりにくい
- 学会会場の外（フロア）に椅子などがあまり無かったので、他の先生方とディスカッションする場所を見つけるのに苦労しました。できればもう少し広い場所が良かったです。
- 5階と9階で会場が離れているのが少し大変だった(致命的なものではないです)。
- 多数階に分かれていてエレベーターで直接移動できないところがあった
- 名古屋駅に近く便利であった。
- 駅が近くて便利
- 駅から近く、地下街から繋がってるので雨の日でも濡れずに移動できて良かった。エレベーター移動に不向き（低層階Eと上層階Eの切れ目）だったが、階段移動で解消されていた。（バリアフリーの点では良くないか）
- 喫煙所が遠い
- 良い 暑いので時期検討は良いかもしれません
- エレベーターでの移動が多く、時間がかかった。駅に近いのは便利だった。
- エレベーターが混雑して階段を利用したが、複数の階を階段で行き来するのが大変だった。
- 駅にも近く、階段での移動もそれほど苦ではなかったもので、学会会場としては大変良かったと思います。

- 階の移動でエレベーターが少なく、階段を利用した点が使いにくかった。プロジェクターが明るくてよかった。名古屋駅からアクセスが良い点もとてもよかった。
- 聴きたい演題が異なるセッションに散らばっていたので、5階から9階といった移動が頻繁にあり大変でした。会場案内は総じて不親切で迷うことが多かったです。
- 部屋間の移動が少ない方が良い。
- エレベーターが低層階と高層階で別れており、会場がそれぞれの範囲でカバーできておらず、移動が大変だった。一部柱でスライドが死角になる会場があった。
- 今回は、学会会場のフロアが分かれており、移動が面倒であった。
- 駅も近くて、会場も綺麗でとても素敵でした。ありがとうございました。
- 空調の効きがよくなかったため、汗だくだった
- It would be better if we did not need to go up and down stairs between different symposia.
- Some of the microphones were not working very well during the Q&A sections. "
- Very convenient location. The venue does not provide sufficient free space for interaction. The exhibition hall for poster presentations and commercial exhibitions are a bit too crowded. WiFi connection is not very smooth.
- 名古屋駅から近く交通の利便性は高かったが、2階から9階まで会場がわかれていたのは非常に不便だった。ポスター会場もできれば1フロアにしてほしかった。
- 会場が複数階に分かれていて移動が困難
- 基本的に使い勝手は特に問題なかったです。
- 交通の便はよかった。会議室の移動は大変ではなかった。冷房が寒かった
- 階数がいくつもある大きな会場だったためか、全ての階に一つのエレベーターで行くことができる訳ではなく、はじめは困惑しました。
- 階段移動を想定していない会場だったので、階段が狭く移動しづらかった。本学会の様に学会会場を参加者が頻繁に移動する学会ではより移動しやすい会場のほうが良かった
- 立地は断然良かったが、階段の上り下りが混んだので、もう少し広い階段があるところだとよかった。
- 会場が名古屋駅から目の前というのは好立地で、他の学会会場よりも移動時間でのロスが少なく、とても良かったです。今回は上階層や低階層で同時にセッションが行われることがあったので、階段での移動が大変だったのと、エレベーターもボタンを押しても5分くらい来ない場合もあったので、聞きたいシンポジウムに遅れてしまったことがもったいなかったです。運営スタッフの方々が先回りをして部屋への誘導を行っていたため、多い人数でもスムーズに部屋に流れて行けていたのが、事前準備がよくて来年以降もこのようにできると良いと思いました。特別講演では部屋がかなりあふれていたのも、予算や他のイベントでの予約などの事情もあったと思いますが、可能なら予定よりも1.5倍くらい大きい部屋で準備した方が良かったと思います。音声については、シンポジウムを運営する際に、モニターやマイクなどの会場のスタッフ(ウインクあいちの方?)と別のスタッフがいて、音量については私では変更する権限がありませんというようなことがあったので、誰に対応をお願いしたら良いのかをはっきりして欲しかったです。
- 会場が階をまたいでいたので移動の際エレベーターを使うことが多く、非常に混むため大変だった。
- エレベーターが使いづらく、階段移動も9階まで上がるとなると大変だった
- 分科会などの会場は少し狭く感じたが全般的に非常に良いと感じた
- 名古屋駅から地下で移動でき、周囲に飲食店が多く総じて良かった。
- 縦長の会場はスライドが少し見にくかった。
- セッション会場のフロアが離れていて、階段を使わざるを得ず、暑い時期なので汗だくになって非常に不快であった。もう少しセッション会場間の移動の少ない施設がよかった。駅から近いのは良かったと思

う。

- 交通の便は非常に良いが、会場間の行き来が建物の構造的に少し不便だった。
- 階の上下の移動が複雑で分かりにくかったです。また通路のサイズに対して参加者数が多いので、移動が大変でした。
- 口頭発表会場の天井の高さは重要（スクリーン位置が低いと見にくい）
- 同じフロアに会議室がなかったため、階段での移動が困難だった。
- 階の移動が大変でした
- 学会会場の案内が不十分。どの演題がどの部屋であり、その部屋の場所はどこなのか、の情報が連携されていなくて一覧できず、わかりにくい。
- 会議室間の移動と会議室が会場なのかすこしわかりにくかった
- アクセス最高で、会場サイズ・レイアウトもちょうどよかった。照明音声も気になる点はなかった。
- よかったと思います。
- アクセスはしやすいと思います。会場内では 2F-9F のような遠いフロアへの移動がときどき生じており、各プログラムを近いフロアにまとめていただけるとありがたいです。
- 会議室が離れた階に分かれていて移動しにくかった。
- - Access is somewhat difficult as the rooms/venues are spread through multiple floors. Especially difficult to travel between seminars in 2nd floor then immediately to the 9th floor, due to the limited number of elevators (+ only travelling until 8th floor, then switch to another or by stairs). PC connection to the projector was bad several times (HDMI connection causes PC to freeze, in my case)
- ポスター会場と個別の会議室はやや狭い印象があった。交通の便は良かった。
- 会場のアクセス良く、広さも適切であったと思う。周りにお店も多くて良かった
- 駅近で便利だった。
- 駅にも近く、全体的によかったと思います。ただ、階段の移動がつかかったです。
- 適切でしたね。階段で移動できる人はエレベーターを待つ必要はありません。
- 複数の階をエレベーターで移動しないといけなかったのはやや不便に感じました。
- 特にポスター会場について、階をまたいで二か所に分かれていたため、自分の発表と別会場のポスターを見に行くのが少し不便だった（名古屋駅前の好立地なので仕方ない気はしますが）。
- ゴミ箱（特にポスター会場）紙コップをが溢れかえっていることがあった。
- 階段での移動が疲れました。
- 階段での移動が多くてちょっと大変でしたが、駅から近くよかったです。
- 名古屋駅から近くてよかった。受付に会場の見取り図がなく、移動のたびにスマホで確認せざるを得ず不便だった。
- 階をまたいで会場の移動が難しかった。会場以外で座って議論などできる場所が少なかった。ポスター間の距離が広くて議論しやすかった。
- 今回については会場が少し複雑で、会場を探したり移動するのがやや不便だった
- 高層階へ行くエレベーターが不便で、階段を使わざろう得なかった。良い運動になった。駅から近くとても便利だった。

Q15. 今回大会の良い点悪い点を踏まえ、今後の合同大会の運営についてご意見をお聞かせください。 /Suggestion for improvement55 件の回答

- やはり合同大会にする意味は（少なくとも今は）ないと思う

- 参加者の大半が日本語を母国語として、かつ英語に不慣れなであるように感じたため、言語が英語一辺倒なのはかえって不便な学会になっているのではないかと感じます。同時通訳（AI などを利用）を導入してもよいのではないかと思います。
- 今回大会ではポスター討論が3日間ありましたが、例年通り1日で十分に討論できると感じました。
- 境界分野がもっと広がる様なプログラムが増えると有り難いです。
- わざわざ全部英語にする必要性が感じられなかった。特に質疑応答のレベルが自分自身を含め下がっていると感じた。
- ポスターを3日間貼りっぱなしというのは全部を見ることができよいと思う反面、授業期間中の大学教員のスポット参加を想定していない、配慮に欠けるものとも感じました。今は平成初期までのように講義日数がゆるゆるだった頃とは異なり、休講したら必ず補講をしなければならず、教員も学生も可能な限り正規授業期間中に全てを終わらせたい圧力が強いです。貼付は全日程を原則としつつも、最大2日間（1~2日、2~3日など）を参加者が選べるようにすると、大学の業務や私用でフル参加が難しい人への配慮の心が示せてよいように思います。
- 言語を共通言語として使用する旨がプログラム表記されているが、質疑応答は日本語で行われている場面も多々遭遇した。日本人にとっては全く問題ないが、留学生の友人はその部分を毎回理解できないことに對して不満を漏らしていたので、是非とも改善をお願いしたい。学生が英語で上手く答えられないことは仕方ないかもしれないが、オーガナイザーによる日英の翻訳補助や、翻訳字幕の導入等を検討して頂きたい。
- 初めて参加させていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。一点気になった点として、昼の時間帯のポスターセッションでアルコールが提供されていたことに少々驚きました。海外の学会の雰囲気を取り入れた試みかもしれませんが、時間帯としてはやや不適切に感じられました。もしポスターセッションが1日の最後に設定され、そのタイミングでアルコールが提供されていた場合、よりリラックスした雰囲気の中で活発な議論ができたのではないかと思います。
- 運営に関わったみなさま、お疲れ様でした。有意義な会合でした。
- 例年の細胞生物学会の感じとあまり変化が感じられず、実際に両学会から、どれくらいずつの参加者だったのかが気になりました。質疑応答では、演者と質問者の英語でのやり取りがうまく行っていなかった場面が目立ちました。特に質疑の場面では、日本語と英語をどちらを使っても良い、くらいに緩やかに考えてよいのではないのでしょうか？
- とてもエレガントな参加して楽しい学会でした。合同大会に関しては一概に答えられない
- 三日間のポスターはメリハリがなく良くなかった。また、プログラム集が非常に使いにくかった。
- 全日程は参加できませんでしたが、色々と工夫されており興味深いセッションが多く、楽しむことが出来ました。
- 感謝しております
- 特別企画および若手企画のイベントが大変良かったです。
- 良い点は、合同学会とした点である。噂に聞く細胞発生合同学会に初めて参加したが、噂通りとても良かった。境界の研究が広がるためには、もっとも親和性が高いこの2つの学会が連動するのは非常によいのだと感じた。細胞の人は、できるかできないかで言うとわからないという話だと思うが、発生の気持ちも良くはわかってくれるはずで、vivo 検証を求める人はいるからである。生物物理学会やタンパク質科学会だと、こうはなりにくいと感じる（ベン図の重なり具合だけの問題ではあるとおもうが）。悪い点として、紙のプログラムを配布しなかった点がある。Web アプリもよいが、網羅的に見るには冊子が一番嬉しい。セミナー内容を書き込んだりして、思い出したりもしたい。今ぐらいの終了後1ヶ月くらいは特にそう感じる。レセプションは高い！学生の肩代わりで高いですよなど理由付けがほしいレベルでは高い。少なく

とも近辺では高くて行くの辞めるは何例か聞いたので、それは交流の上でのレセプションとしての役割を果たさないで説明はほしい。高い。学生はタダで良いと思う。

- すばらしい大会運営をありがとうございました！
- 大会運営お疲れさまでした。合同大会にすることで活気が生まれて大変良かったと思います。今後も定期的な開催を望みます。
- ポスター発表時間の途中（午後2時ごろ）で「ビールが余ってます」と言ったアナウンスが流れているのが気になりました（仕事中に飲んでいいのか？）。懇親会なども企画されていたので、ポスター発表中の飲酒は止めるべきだと思います。
- 良い大会だったと思います。Q10で multiple selection possible とあるのに1つしか選択できないので、ここで述べますが、三浦先生の教育公演もとても面白かったです（昨年の竹市先生のもとても面白かったですので、教育公演は続けて欲しいです）。シンポジウムやワークショップ、口頭発表も大変有意義でした。ありがとうございます。
- 中期的（5-10年）で両学会合併に向けた調整を始めてはどうか？
- ドリンク片手にリラックスした雰囲気の中、元気な人の放言を聞いたのは良かった。エネルギーに溢れた人に来て（見て）自分もエネルギー補給できた。ランチョンの論文レビューのこと、科学雑誌のことはとても興味があったが、ランチョンチケットがなくて断念。アーカイブ配信していただけるとありがたいです。
- 両方興味があるが、両方いくのは大変なのでありがたかったです
- 合同大会は、特に学生や若手研究者にとって、他分野の研究者と交流する貴重な機会だと思います。今後の開催にあたって、ぜひ彼らの声を取り入れながら、より良い合同大会へとつなげていただければと思います。
- 合同にした場合の規模感は、今回くらいがとても良いと思いました。運営の先生方は大変お疲れさまでした。
- 合同大会を盛り上げるためか勢いのある企画が多かったのが面白かったです。反面、あまり興味の無いセッションに貴重な会場枠が取られ、本来聴けるはずではなかったかと思われるトピックが削られたようにも思われます。バランスが難しいところではあります。
- 大幅にスケジュールが遅延するセッションがあった。厳密に管理する必要はないが、ある程度時間を守る雰囲気を作った方が良くと思う。
- 合同学会ではあったが、コンパクトで人的交流しやすい雰囲気で良かった。
- せっかく合同大会にするなら、両学会が融合できる企画を催してほしい
- As a non-Japanese participant, I believe Japan could play the role of being the center for international research exchanges in East Asia, with world world-leading imaging platform as well as novel model organism development.
- Better WiFi, More space for interaction, Larger space for poster presentations.
- 合同大会そのものの必要性をあまり感じない。
- 学会のホームページや、ポスター発表採択メールの、ポスター発表日時の情報が読み取りにくく、ポスターを3日間掲示する必要があることを直前まで知らなかった人が、私を含めて周辺で非常に多かった。その影響もあったのか、2日目以降は、ポスターが貼られていないもの、討論時間にも関わらず、ポスター前に発表者がいないものが結構な数確認された（3日間掲示する必要があることを知らずに、宿泊施設を確保していないと言っていた人もいた）。この点を改善するため、次回以降は、出来るだけ早い時期に、ポスター発表日時の情報を明瞭な形で通知頂けるとありがたいです。また、ポスター討論による拘束時間が長いと、他の人のポスター発表の討論への参加が難しくなるので、可能でしたら、ポスター発表日時は1日

にして頂けるとありがたいです。

- 運営は大変順調で、適度な余裕もあり好感がもてた
- 合同開催は何年に1回と回数を決め、大規模でもスムーズな運営を行えるよう、合同開催のときのみ毎年同じ会場を設ける方が、運営側も参加者もこの規模感に慣れることができるのではと思いました。
- 大会長企画がとても楽しかったです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- 合同大会ということで、普段の細胞生物学会だけでは出会えない方々がポスターに聞きにきてくださったり、シンポジウムの後にディスカッションできたりと、分野の垣根を超えた交流ができたのがとても良かったです。また、大会長特別講演にて、日常的にはなかなか出会えないし、話の聞けないレジェンドの方々のうちわ話のようなものが聞けたのが、普段の学会のシンポジウムで研究の話聞くだけでは得られない経験ができて、良い機会になりました。企業ブースのスタンプラリーに苦戦していたようですが、学会のスタッフが来ていたTシャツを欲しがっている人が多かったので、例年のようにお土産売り場で購入できるものではなく、限定品・記念品を景品にするのが良さそうと思いました(権利や協賛などの問題でご当地品に限定しているのかもしれないですが)。総じて、発生と細胞で合同で行われたことで、若手も多く活気があったのと、両学会の良いとこどりのできた素晴らしい会でした！若手の会で交流会とシンポジウムを運営しましたが、シンポジウム内容としても発生若手とのコラボにより、幅が広がり新しい領域で掘られたので良い機会となりました。運営の皆さんありがとうございました。
- 合同大会は毎年ではなく4,5年間隔が適当と感じた
- 京都大会のような学生のフラッシュトークがあった方が良い。ポスター発表賞は受賞者が偏っているように感じた。
- 大御所のパネルトークは必要なのか？
- 細胞と発生がしっかりミックスされており、質・量ともにすばらしくオーガナイズされていて、楽しく有意義な学会でした。大会長・運営に関わった皆さまありがとうございました！
- 各プログラムがどの部屋で開催されるか、簡単な掲示が会場にあると親切だと思います。
- 大会長特別企画は盛り上がりはしたが登壇者の自慢話のような時間も多く、重要な議論ができたとは思えず、意義があったのか分からなかった。もっと時間を短くして分野や研究活動の発展や交流に関する内容にするか、他のシンポジウムや口頭発表、ポスター発表の時間にした方が有意義だと思う。
- A wider venue (not spread between too many floors) may be better for connections between rooms.
- 懇親会での各賞の授与の時間がやや長すぎた気がしました。プレナリーの前後やポスター発表時間などにブース前でなど、少し分散させられると良いと思います。
- 口頭発表が終わった際、画面を切らない方が良いのでは。質疑のときにスライドを映したい場面はよくある。また舞台袖の技術スタッフによって、発表前にパソコンのBluetoothが勝手に切られていた。Bluetoothでつなげるポインターを発表で使う予定だったが、発表の際に動作せず大変混乱した。何か設定を操作するなら事前に了承を取ってほしい。
- 有意義でしたので、5年に一度くらいのペースでの合同大会開催を希望します。
- 細胞生物学会っぽいポスターが6階、発生生物学会っぽいポスターが7階になっていたのも、自分が属する学会のポスターをしっかりと見つつも、別の学会にも参加している感覚があり、とても良かったです。また、大会長特別企画(特に初日)は中規模学会とは思えない豪華メンバーから、普段聞けないような話を聴くことができ、非常に有益でした。
- 両大会長は本当にご苦勞様でした。プレナリー講演の演者と講演内容は申し分なかったですね。挑戦的な研究内容が参加者に大きな刺激となったことを願います。一方で、大会長特別企画も大変に期待していたのですが、もっと未来を見据えた発言を聞きたかったです。なぜか、どちらの学会にもゆかりではない大先生の礼賛が多すぎました。

- 細やかな配慮からなる柔軟な対応がなされた素晴らしい運営だったと思います。本当にありがとうございました。
- プログラムが見つらい。パンフレット程度でよいので会場案内と日程表の印刷物があつたほうがよい。
- 両学会の境界領域の発表などもあって充実していました。良い大会だったと思います。お疲れ様でした。
- Lack of English contents for international students
- 関連する小・中規模学会との合同大会は、お互いに盛り上がるので良いと思います。
- 会場は駅から近くとても便利だった。